

話題 街に ひろう

第21回うしくWaiワイまつり 第2回うしく菊まつり



11月3日、市中央生涯学習センターを会場に、「第21回うしくWaiワイまつり」が開催されました。この催しは、市内の優れた産業や生活環境を広く紹介し、生産者と消費者の交流を深め、市民生活の向上と産業の振興・活性化を目的としています。秋の爽やかな天候の下、楽しいイベントやおいしい食べ物を目当てに、会場は多くの家族連れでにぎわいました。まつりの目玉「大抽選会」には長い行列ができ、次々と当たる豪華賞品

に歓声が上がりました。子どもたちは人気のご当地ヒーロー「時空戦士イバライガーショー」に大興奮。大人から子どもまでみんなが楽しい1日を過ごしました。また、「第2回うしく菊まつり」も同時開催され、愛好家たちが丹精込めて育てた約1000鉢の菊花を展示。牛久市長賞を受賞した中野博美さんは「日々の水やりや菊まつりに合わせて満開にすることに苦労しました」と喜びを語りました。

- 1 子どもたちに大人気の「時空戦士イバライガーショー」
- 2 牛久消防署によるはしご車搭乗体験
- 3 「大抽選会」の豪華賞品に当選者は大喜び
- 4 「うしく菊まつり」では新しい菊3品種の名前も募集されました

第2回うしく菊まつり各受賞者

賞	氏名
牛久市長賞	中野 博美
市議会議長賞	鈴木 勝也
教育長賞	麻生 道正
商工会長賞	落合 宣行
文化協会会長賞	深沢 節男

<敬称略>

親子で楽しく学ぶエコ

10月23日、うしくみらいエコフェスタが開催され、約6500人の来場者が訪れました。開会式に続いてのエコ標語表彰式では、6人の子どもたちに賞状が渡されました。中学生の部で「エコフェスタ賞」を受賞した牛久第三中学校の中井瑞歩さんは「今年の夏の節電をきっかけに標語を作ろうと思いました。普段から使わない場所のスイッチは消すように気を付けています」と話しました。屋内エリアでは、箸づくりやエコバックづくりなど、親子で楽しみながら身近なエコを体感。また、お昼時には屋外エリアの飲食ブース（うしくうまいもんフェア）に行列ができるなど大好評でした。



自分で作る「マイ・はしづくり」

華やか！みどり野区文化祭

10月30日、みどり野区民会館で「みどり野区文化祭」が開催され、多くの住民が訪れました。今年は、みどり野区が創立されて40周年という節目の年。小野寺治子区長は「超高齢社会を迎えますが、住みよく、明るい、思いやりのある地域を目指していきたい」とあいさつをしました。

今回の文化祭は、「がんばろう！日本 届けよう、みどり野から、東北へ」と題し、津軽三味線の名士である井坂斗絲幸さん率いる「井坂斗絲幸社中」が華麗な衣装を身にまとい、津軽三味線や和太鼓の演奏、民謡などを披露しました。また、俳優であり歌手でもある三ツ木清隆さんもスペシャルゲストとして登場し、会場に訪れた人たちと交流しました。井坂斗絲幸社中と三ツ木さんが、今回のみどり野区文化祭のために作った歌を披露すると、会場は、割れんばかりの拍手に包まれました。

屋外では、バザーや牛久南中学校の生徒たちによるもちつきなどが行われました。みどり野区では、文化祭のときに行っているバザーなどの収益金を(福)牛久市社会福祉協議会へ寄付しています。



井坂斗絲幸社中による華やかな演奏



一生懸命に杵を振る生徒たち

牛久栄進高校吹奏

楽部が銀賞受賞

11月7日、県立牛久栄進高等学校の吹奏楽部の皆さんが、池辺勝幸市長を表敬訪問しました(下写真)。

同校の吹奏楽部は、県内や東関東地区の大会を勝ち進み、10月8日の「第11回東日本学校吹奏楽大会」へ出場。この大会で楽劇「サロメ」の「七つのベールの踊り」を演奏し、見事Bグループで銀賞を受賞しました。



牛久産の学校給食

10月26日、市内の小中学校で、牛久産の食材を使った学校給食「牛久の日」が行われました。牛久第二小学校には市内のサツマイモ農家の宮澤武雄さんから4人が招待され、一緒に給食を食べました。2年1組の小沼桃子さんは「サツマイモが甘くておいしかったです。牛久産の食べ物がいろいろ分かるので、毎回牛久の日が楽しみです」とおいしい給食に満足そうでした。



謝辞を述べる池田夫妻(写真左)

夫婦になって50年

11月13日、市総合福祉センターで(福)牛久市社会福祉協議会主催の「牛久市合同金婚式」が行われ、婚姻後満50年を迎えたご夫妻189組がお祝いを受けた。

はじめに、代表として中島守・千代子夫妻が池辺勝幸市長(同協議会会長)から褒状と記念品を贈呈されました。その後、招待者代表の池田良一・ひで子夫妻が「本日、元気に金婚の慶祝を迎えられたことは、幸せなことです。自分自身を大切に健康に留意し、子どもたちにも負担を掛けず、一日一日を大切に、常に社会と関わりながら生きていきたい」と謝辞を述べました。

「うたとお話」で交流

11月1日の「いばらき教育の日」に牛久市家庭教育学級主催で、歌手・由紀さおりさんの「うたとお話の会」が開かれました。牛久小学校体育館と牛久文化幼稚園を会場に、幼稚園児や保護者など約500人が参加。由紀さんは「手のひらを太陽に」や「小さい秋見つけた」などの歌と一緒に歌いました。



「手のひらを太陽に」をみんなで合唱

豊かな体験で

「生きる力」を育む

11月11日、「第13回関東地区小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会茨城大会」が開催され、生活科・総合的な学習を通して、児童たちの「生きる力」を育むための話し合いや講演会が行われました。

公開授業が行われた神谷小学校では、将来の職業について考える授業のほか、同小学校に隣接する谷津田ではホタルを呼び戻すための方法などを児童たちが話し合う授業を教育関係者たちが視察しました。

また、市中央生涯学習センターでは、課題別分科会や文部科学省の教育課程課教科調査官・田村学先生による記念講演が行われました。



ホタルを呼び戻すための方法を考える児童

3R促進ポスターコンクールで最優秀賞受賞

3R（リデュース、リユース、リサイクル）促進活動の一環として、環境省と3R活動推進フォーラムが実施している「3R促進ポスターコンクール」で、伊藤南々さん（下根中学校）が最優秀賞、小材真央さん（牛久第一中学校）が佳作を受賞しました。

10月28日、京都市で開催された「第6回3R推進全国大会式典」で、「小学校低学年の部」、「中学校高学年の部」、「中学生の部」各部門の最優秀賞者が招待され、伊藤さんは中学生の部の最優秀賞受賞者として表彰されました。



「中学生の部」最優秀賞に輝いた伊藤さんの作品

ドッジボールでまちおこし

11月13日、牛久運動公園体育館で、第8回「牛久かつぱ〜ず」ドッジボール大会が開催され、東北の被災地6チームを含む小学生32チームが参加しました。

市内から参加した合同チーム「牛久かつぱ〜ず」のキャプテン矢田悠真さん（岡田小6年生）は「チームの調子が良いので、決勝トーナメントに進み、優勝を目指し頑張ります」と元気に答えました。

また、会場では地元野菜と味噌、キュウリの薄切りが入った特製の「ん汁」かつぱ〜ずが無料配布されるなど、牛久の特性を生かした大会運営に、各地から集まった参加者たちは楽しく交流。大会は栃木県の「正しいight」の優勝で幕を閉じました。



牛久市から出場した「牛久かつぱ〜ず」

第40回牛久市秋季

親善野球大会結果

春季大会が東日本大震災の影響で中止となり、秋季に臨むチームは並々ならぬ熱気に包まれていました。

Aブロック優勝の「ビッグエイト」は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、特に投手を含めたディフェンス強化を図り、宿敵を撃破しました。Bブロック優勝の「土屋ブルーウイングス」は、若手の躍進と走・攻・守のバランス強化が実を結び、優勝しました。



順位	チーム名	
	A ブロック	B ブロック
優勝	ビックエイト	土屋ブルーウイングス
準優勝	むつみ野球部	フェローズ
第3位	茨城マーリンス	レイダース
	チームさくら	神谷野球部

寄付金のご協力 ありがとうございます

10月12日、社交ダンス「いずみの会」から1万円が「ふるさと応援寄附金」として市に寄付されました。活動時に会員から少しずつ集め、今回で3回目の寄付となりました。



社交ダンス「いずみの会」の皆さん

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1 「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

ちょっと
休憩
ぶれいく

皆さんの
お便りから

短歌・俳句・山柳コーナー

絵手紙の絵の具秋色ふえてゆく

栄町 増田さん

柿届くどこより甘い兄の柿

さくら台 二国さん

コスモスの優しき花にイヤサレル

刈谷町 小山さん

朝五時にカラス一羽淋しそう

女化町 砂押さん

秋の一時運動会参加で楽しさ満喫

さくら台 月田さん

人が注ぐ水の高さはちがっても

飲めばうるおい浸み入るは同じ

小坂町 穴戸さん

四季の花と雨と、
春雨^{はるあめ}けふる 山台^{やまあ}いの
雪^{ゆき}解^とけ水の せせらぎは
深山^{ふかやま}桜^{さくら}の めざめ唄^{うた}
夏^{なつ}は夕立^{ゆふだち} 遠雷^{えんらい}に
雲間^{くもま}が切れて 虹の橋
浜屋^{はまや}顔^{がほ}の しぼむ音
松木昌子さん

秋のしとしと 降る雨は
垣根^{かきね}の枯れた ひまわりの
夏を惜しんで 泣く涙^{なみだ}

冬はみぞれの 暗い空
葉の無い茎^{くき}の 白菊は

肩寄せ合った ふるえ花。

南・犬塚さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、全てを掲載できない場合がありますが、今後またたくさんのお便りをお待ちしています。